

国の「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく調査

I 調査概要

1 調査目的

本調査は、近年の観光ニーズの多様化、外国人観光客の増加等、本県観光を取り巻く動向を適切に把握することにより、観光施策の企画等に活用することを目的とする。

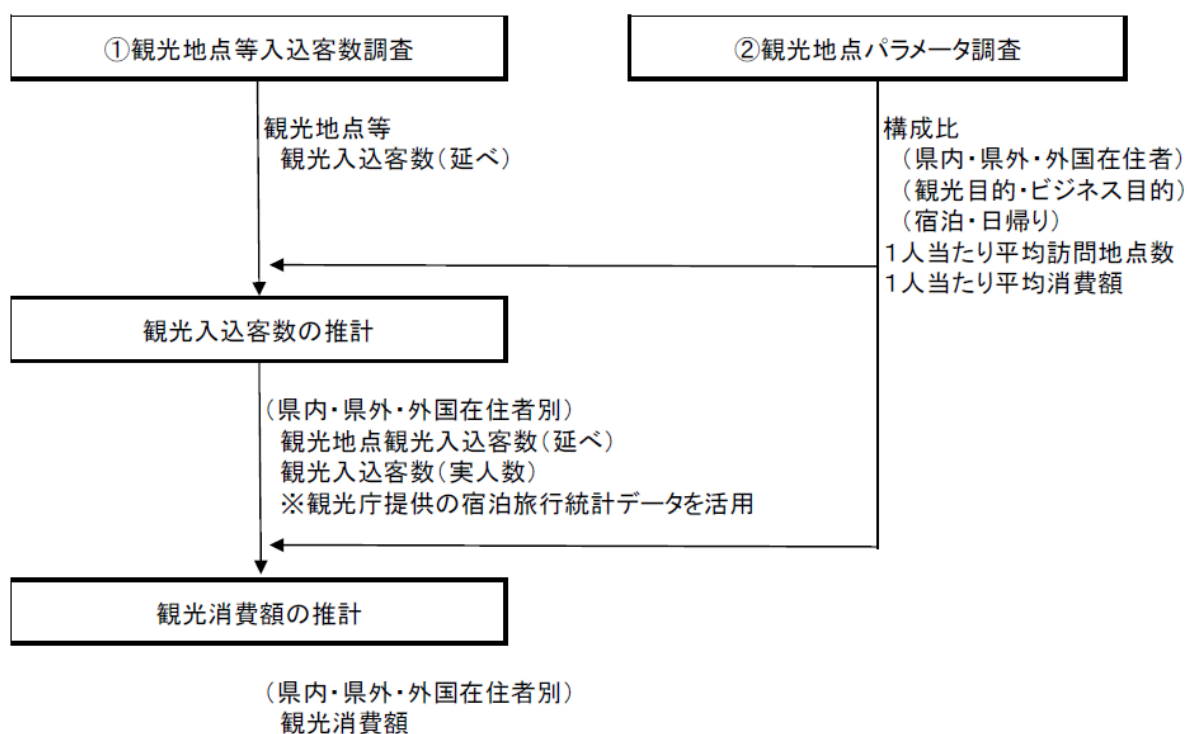
2 調査期間

平成31年1月～令和元年12月

3 調査方法

観光庁が定めた「観光入込客統計調査に関する共通基準及び調査要領」に基づき、観光入込客数や観光消費額について、他都道府県と比較可能な共通基準での調査を行った。

具体的には、「①観光地点等入込客数調査」と「②観光地点パラメータ調査」の結果に、観光庁が実施する他の統計調査結果を用いて統計量を補正し、観光入込客の分析を行う。調査フローは以下のとおり。



①観光地点等入込客数調査（単純集計による延べ人数）

○調査対象

年間入込客数が1万人以上、又は特定月で5千人以上の観光地点の入込客数を集計する。

○調査方法

市町村経由で照会

○調査地点数

996 地点

・観光地点 697 地点

（自然：77、歴史・文化：268、温泉・健康：45、都市型観光：162、
スポーツレクリエーション：92、その他：53）

・行祭事・イベント 299 地点

②観光地点パラメータ調査（観光客を対象とする観光地点アンケート調査）

○調査対象者

福岡県内の観光地点を訪問している観光客

○調査方法

調査員が回答者に調査票を渡し、自記入形式で回答。不明点についてはその場で補正を行う。アンケート調査票については、巻末に示す。

○調査日・回収サンプル数

第1回	平成31年2月9日（土）	3,527 サンプル
第2回	令和元年8月10日（土）	2,393 サンプル
第3回	令和元年9月28日（土）	2,753 サンプル
第4回	令和元年11月30日（土）	2,848 サンプル

○調査地点（県内16地点）

福岡：キャナルシティ博多、太宰府天満宮、宗像大社、福岡タワー

北九州：門司港レトロ地区、小倉城周辺、うみてらす豊前、道の駅豊前おこしかけ

筑後：柳川川下り、道の駅うきは、旧宮原坑、如意輪寺

筑豊：旧伊藤伝右衛門邸、道の駅歓遊舎ひこさん、英彦山神宮、道の駅おとう桜街道

※福岡タワー、道の駅豊前おこしかけ、旧宮原坑、如意輪寺、英彦山神宮、道の駅おとう桜街道は
第1回のみ実施。

※うみてらす豊前、道の駅歓遊舎ひこさんは第2～4回実施

※「観光入込客統計調査に関する共通基準」の詳細に関しては、観光庁のホームページをご覧ください。

・観光庁トップページ

<http://www.mlit.go.jp/kankocho>

・共通基準による観光入込客統計

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/irikomi.html>

II 調査結果

1 観光入込客数の推移

(単位：千人・回)

		宿泊客				R1	日帰り客				R1	合計				R1
		H28	H29	H30	R1	対前年比	H28	H29	H30	R1	対前年比	H28	H29	H30	R1	対前年比
観光目的	県内客	1,554	1,638	1,518	1,579	104.0%	65,582	52,001	57,316	41,944	73.2%	67,136	53,639	58,834	43,523	74.0%
	県外客	2,545	2,972	2,890	3,151	109.0%	23,087	27,430	26,272	29,470	112.2%	25,632	30,402	29,162	32,621	111.9%
	訪日外国人	602	906	856	999	116.7%	2,305	4,492	-	1,740	-	2,907	5,398	856	2,739	320.0%
	小計	4,701	5,516	5,264	5,729	108.8%	90,974	83,923	83,588	73,154	87.5%	95,675	89,439	88,852	78,883	88.8%
ビジネス目的	県内客	2,043	3,161	1,813	1,877	103.5%	1,995	268	133	905	680.5%	4,038	3,429	1,946	2,782	143.0%
	県外客	4,587	5,573	4,902	5,411	110.4%	1,791	1,769	1,534	1,290	84.1%	6,378	7,342	6,436	6,701	104.1%
	訪日外国人	1,088	1,271	1,242	1,172	94.4%	44	-	167	-	-	1,132	1,271	1,409	1,172	83.2%
	小計	7,718	10,005	7,957	8,460	106.3%	3,830	2,037	1,834	2,195	119.7%	11,548	12,042	9,791	10,655	108.8%
合計		12,419	15,521	13,221	14,189	107.3%	94,804	85,960	85,422	75,349	88.2%	107,223	101,481	98,643	89,538	90.8%

2 観光消費額単価の推移

(単位：円／人・回)

		宿泊客				R1	日帰り客				R1
		H28	H29	H30	R1	対前年比	H28	H29	H30	R1	対前年比
観光目的	県内客	29,383	16,803	13,212	21,753	164.6%	6,450	5,529	4,082	4,690	114.9%
	県外客	41,212	42,993	31,102	38,112	122.5%	13,007	16,589	10,327	8,935	86.5%
	訪日外国人	44,598	47,456	57,934	64,348	111.1%	38,258	13,804	-	11,873	-
ビジネス目的	県内客	16,032	16,134	21,326	23,547	110.4%	4,316	3,840	7,502	3,668	48.9%
	県外客	28,610	32,766	34,980	33,508	95.8%	7,760	4,671	7,921	7,137	90.1%
	訪日外国人	56,325	44,968	92,188	116,586	126.5%	5,859	-	7,490	-	-

3 観光消費額の推移

(単位：百万円)

		宿泊客				R1	日帰り客				R1	合計				R1
		H28	H29	H30	R1	対前年比	H28	H29	H30	R1	対前年比	H28	H29	H30	R1	対前年比
観光目的	県内客	45,674	27,530	20,051	34,343	171.3%	422,992	287,520	233,958	196,713	84.1%	468,666	315,050	254,009	231,056	91.0%
	県外客	104,906	127,758	89,898	120,101	133.6%	300,292	455,025	271,320	263,316	97.0%	405,198	582,783	361,218	383,417	106.1%
	訪日外国人	26,833	43,005	49,611	64,311	129.6%	88,177	62,002	-	20,664	-	115,010	105,007	49,611	84,975	171.3%
	小計	177,413	198,293	159,560	218,755	137.1%	811,461	804,547	505,278	480,693	95.1%	988,874	1,002,840	664,838	699,448	105.2%
ビジネス目的	県内客	32,749	50,997	38,664	44,200	114.3%	8,611	1,031	1,001	3,321	331.8%	41,360	52,028	39,665	47,521	119.8%
	県外客	131,242	182,596	171,463	181,328	105.8%	13,896	8,264	12,149	9,207	75.8%	145,138	190,860	183,612	190,535	103.8%
	訪日外国人	61,289	57,175	114,471	136,689	119.4%	260	-	1,247	-	-	61,549	57,175	115,718	136,689	118.1%
	小計	225,280	290,768	324,598	362,217	111.6%	22,767	9,295	14,397	12,528	87.0%	248,047	300,063	338,995	374,745	110.5%
合計		402,693	489,061	484,158	580,972	120.0%	834,228	813,842	519,675	493,221	94.9%	1,236,921	1,302,903	1,003,833	1,074,193	107.0%

※「-」はパラメータ調査で必要十分なサンプル数を確保できなかったもの

※統計量に関する留意事項

上記の観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額の統計量は、パラメータ調査によるサンプル数、推計手法等の違いにより、統計量ごとに以下に留意する必要がある。

・「観光目的」に関する統計量

観光地点等入込客数調査、観光地点パラメータ調査及び観光庁の「宿泊旅行統計調査」により推計される。パラメータ調査において一定量のサンプル数が確保できるため、精度の高い数値である。

・「訪日外国人客」に関する統計量

観光地点等入込客数調査、観光地点パラメータ調査及び宿泊旅行統計調査により推計される。

「観光目的／ビジネス目的」別について、「宿泊」は宿泊旅行統計調査を基に推計をし、「日帰り」はパラメータ調査の結果を基に、旅行の主要目的が観光かそれ以外かによって区分している。

なお、観光地点パラメータ調査において「訪日外国人客」のサンプルを必要十分に確保できないことが予想されるため、「観光目的」に関する統計量よりも誤差が大きな数値となる可能性がある。

・「ビジネス目的」に関する統計量

観光地点等入込客数調査、観光地点パラメータ調査及び宿泊旅行統計調査により推計される。

「宿泊」については、宿泊旅行統計調査の「県内／県外別」を基にしており、「観光目的」に関する統計量と同程度の精度の高い数値となる。一方、「日帰り」については、観光地点で実施するパラメータ調査により把握される「ビジネス客」が対象となり、「ビジネス客」のサンプル数を必要十分に確保できないことが予想されるため、誤差が大きな数値となる可能性がある。